

## ■リサイクル・廃棄物対策

	事業者コード	環境寄附対象団体名称
1	K035	アイキャン
2	K036	中部リサイクル運動市民の会
3	K037	生ごみリサイクル思考の会
4	K038	ごみゼロネット大阪
5	K039	ひらかた市民活動支援センター
6	K040	フードバンク関西
7	K041	マブイ六甲
8	K042	沖縄リサイクル運動市民の会
9	K196	地球船クラブ
10	K197	かながわ天ぷら油回収センター
11	K229	容器包装の3Rを進める全国ネットワーク

**住宅エコポイント事業／復興支援・住宅エコポイント事業  
環境寄附対象団体用 事業報告書**

事業者コード	K035	団体名	認定NPO法人 アイキャン
連絡先 (電話／メール)	052-253-7299	活動ホームページ (URL)	http://www.ican.or.jp/
対象分野	リサイクル・廃棄物対策		
事業・ プロジェクト名	フィリピン最大のごみ処分場におけるリサイクルを通じた収入向上事業		
寄附額合計	¥284,059		
事業報告	平成23年度		
	寄附額	¥43,731	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当団体は1994年よりフィリピンにおいて、貧困削減や環境向上の様々な活動を行ってきました。</p> <p>(使途)このたび、フィリピン最大のごみ処分場であるパヤタスごみ処分場において、大量のごみとして捨てられてきたナイロン製の横断幕を、低所得地域に住む女性たちが裁縫し、リサイクルをすることで、おしゃれなフェアトレード「エコバッグ」を作成しました。</p> <p>(効果)ご寄附によって、専門の担当者を雇用できたため、技術と組織力の向上を成し遂げることができました。これにより、フィリピンの横断幕や日本のレジ袋によるごみが削減され、同時に女性たちの収入が向上しています。</p>	
	平成24年度		
	寄附額	¥106,369	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当団体は1994年よりフィリピンにおいて、貧困削減や環境向上の様々な活動を行ってきました。このたび、フィリピン最大のごみ処分場であるパヤタスごみ処分場において、大量のごみとして捨てられてきたナイロン製の横断幕を、低所得地域に住む女性たちが裁縫し、リサイクルをすることで、おしゃれなフェアトレード「エコバッグ」を作成しました。</p> <p>(使途)現地スタッフを雇用する費用にご寄附106,369円を使用しました。</p> <p>(効果)エコバック活動を推進することができました。これにより、フィリピンの横断幕や日本のレジ袋によるごみが削減され、同時に女性たちの収入が向上しています。</p>	
	平成25年度		
	寄附額	¥100,226	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>フィリピン最大のごみ処分場であるパヤタスごみ処分場において、大量のごみとして捨てられてきたナイロン製の横断幕を、低所得地域に住む女性たちが裁縫し、リサイクルをすることで、おしゃれなフェアトレード「エコバッグ」を作成しました。</p> <p>今回のご寄附「100,226円(全額)」をスタッフ雇用や、物資購入に充当することで、エコバック活動を推進することができました。</p> <p>これにより、フィリピンの横断幕や日本のレジ袋によるごみが削減され、同時に女性たちの収入が向上しています。</p>	
	平成26年度		
	寄附額	¥19,364	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>フィリピン最大のごみ処分場であるパヤタスごみ処分場において、大量のごみとして捨てられてきたナイロン製の横断幕を、低所得地域に住む女性たちが裁縫し、リサイクルをすることで、おしゃれなフェアトレード「エコバッグ」を作成しました。</p> <p>今回のご寄附「19,364円(全額)」をスタッフの雇用に充当することで、エコバック活動を推進することができました。</p> <p>これにより、フィリピンの横断幕や日本のレジ袋によるごみが削減され、同時に女性たちの収入が向上しています。</p>	
	平成27年度		
	寄附額	¥14,369	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>フィリピン最大のごみ処分場があるマニラ首都圏内のパヤタス地区において、処分場に大量のごみとして捨てられてきたナイロン製の横断幕を、低所得層の女性たちが裁縫し、リサイクルをすることで、おしゃれなフェアトレード「エコバッグ」を作成しました。</p> <p>今回のご寄附「14,369円(全額)」をスタッフの雇用に充当することで、エコバック活動を推進することができました。</p> <p>これにより、フィリピンの横断幕や日本のレジ袋によるごみが削減され、同時に女性たちの収入が向上しています。</p>	

**住宅エコポイント事業／復興支援・住宅エコポイント事業  
環境寄附対象団体用 事業報告書**

事業者コード	K036	団体名	特定非営利活動法人中部リサイクル運動市民の会
連絡先 (電話／メール)	052-982-9079	活動ホームページ (URL)	http://www.es-net.jp/
対象分野	リサイクル・廃棄物対策		
事業・ プロジェクト名	「リユース&チャリティリング」プロジェクト		
寄附額合計	¥247,713		
事業報告	平成23年度		
	寄附額	¥38,893	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)私たちは、1991年より名古屋市内に資源回収拠点「リサイクルステーション」を設置・運営しました。当時は珍しかったリサイクルも、現在では社会全体に浸透しています。そこで次のステップとして、2008年より再利用可能なものを地域で譲り合うリユース(再利用)の取り組み「リユースステーション」を開始。2009年にはリユース品の分類保管拠点「エコロジーセンターRe☆創庫 あつた」を名古屋市熱田区に設置。2011年には春日井市に二号店をオープンしました。</p> <p>(使途)今回いただいた寄附金と自己資金を合わせて、平成23年5月開催リユースステーション現場スタッフ15名分の人件費40,200円を賄うことができました。</p> <p>(効果)現場にスタッフを配置すると利用者の疑問に現場で対応でき、結果として回収品の質が向上しました。さらにボランティアとして活動したいという方に活躍の場を提供できました。</p>	
	平成24年度		
	寄附額	¥102,054	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)私たちは、1991年より名古屋市内に資源回収拠点「リサイクルステーション」を設置・運営しました。当時は珍しかったリサイクルも、現在では社会全体に浸透しています。そこで次のステップとして、2008年より再利用可能なものを地域で譲り合うリユース(再利用)の取り組み「リユースステーション」を開始。2009年にはリユース品の仕分け・保管・販売拠点「エコロジーセンターRe☆創庫 あつた」を名古屋市熱田区に設置。2011年には春日井市に二号店をオープンしました。</p> <p>(使途)今回いただいた寄附金と自己資金を合わせ、エコロジーセンターRe☆創庫 春日井用として、扇風機8台、ミシン1台、ハンガー50本を購入することができました。</p> <p>(効果)扇風機により施設内環境が改善しました。購入したミシンを使って古着リメイク教室を開催することができました。ハンガーはリユース衣類の保管陳列に活用しています。</p>	
	平成25年度		
	寄附額	¥70,790	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)私たちは、1991年より名古屋市内に資源回収拠点「リサイクルステーション」を設置・運営しました。当時は珍しかったリサイクルも、現在では社会全体に浸透しています。そこで次のステップとして、2008年より再利用可能なものを地域で譲り合うリユース(再利用)の取り組み「リユースステーション」を開始。2009年にはリユース品の仕分け・保管・販売拠点「エコロジーセンターRe☆創庫 あつた」を名古屋市熱田区に設置。2011年には春日井市に二号店をオープンしました。</p> <p>(使途)今回いただいた寄附金と自己資金を合わせて、平成25年4月開催リユースステーション現場ボランティア27名分の交通費等72,360円を賄うことができました。</p> <p>(効果)現場にボランティアがいることで利用者の疑問にその場で対応することができました。また、ボランティアと利用者の交流の場を提供することができました。</p>	
	平成26年度		
	寄附額	¥20,892	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)私たちは、1991年より名古屋市内に資源回収拠点「リサイクルステーション」を設置し活動しています。当時は珍しかったリサイクルも、現在では社会全体に浸透しています。そこで次のステップとして、2008年より再利用可能なものを地域で譲り合うリユース(再利用)の取り組み「リユースステーション」を開始。2010年にはリユース品の仕分け・保管・販売拠点「エコロジーセンターRe☆創庫(りそうこ)」を設置。2011年に二号店、2014年に三号店をオープンしました。</p> <p>(使途)今回いただいた寄附金と自己資金を合わせて、2014年6月開催リユースステーション現場ボランティア8名分の交通費等22,800円を賄うことができました。</p> <p>(効果)現場にボランティアがいることで利用者の疑問にその場で対応することができました。また、ボランティアと利用者の交流の場を提供することができました。</p>	
	平成27年度		
	寄附額	¥15,084	
実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)私たちは、1991年より名古屋市内に資源回収拠点「リサイクルステーション」を設置し活動しています。当時は珍しかったリサイクルも、現在では社会全体に浸透しています。そこで次のステップとして、2008年より再利用可能なものを地域で譲り合うリユース(再利用)の取り組み「リユースステーション」を開始。2010年にはリユース品の仕分け・保管・販売拠点「エコロジーセンターRe☆創庫(りそうこ)」を設置。2011年に二号店、2014年に三号店をオープンしました。</p> <p>(使途)今回いただいた寄附金と自己資金を合わせて、2015年6月開催リユースステーション現場ボランティア6名分の交通費等17,100円を賄うことができました。</p> <p>(効果)現場にボランティアがいることで利用者の疑問にその場で対応することができました。また、ボランティアと利用者の交流の場を提供することができました。</p>		

**住宅エコポイント事業／復興支援・住宅エコポイント事業  
環境寄附対象団体用 事業報告書**

事業者コード	K037	団体名	特定非営利活動法人生ごみリサイクル思考の会
連絡先 (電話／メール)	0594-76-2262	活動ホームページ (URL)	http://www.risaikuru.or.jp
対象分野	リサイクル・廃棄物対策		
事業・ プロジェクト名	生ごみ堆肥化・ごみ減量と再資源化の普及、啓発活動事業		
寄附額合計	¥215,763		
事業報告	平成23年度		
	寄附額	¥32,220	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当法人では環境保全に係る情報発信と体験、環境学習スペースを備えた民設・民営の常設施設を開所しました。通年この施設を利用する地域住民に対して環境への意識の高揚を図り、ライフスタイルの変革を求めていく事で「ごみ減量」と地球温暖化防止の一翼を担う事が出来ます。</p> <p>(使途)施設運営スタッフ人件費の一部に32,220円を使わせていただきました。</p> <p>(効果)年間利用者数約10,000名の地域住民の来場者数でフリーマーケット利用品数も約2,500品となり「もったいない」「要らない人から要る人へ」の意識の広がりが見えました。</p>	
	平成24年度		
	寄附額	¥95,084	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要) 当法人では環境保全に係る情報発信と体験、環境学習スペースを備えた民設・民営の常設施設を開所しました。通年この施設を利用する地域住民に対して環境への意識の高揚を図り、ライフスタイルの変革を求めていく事で「ごみ減量」と地球温暖化防止の一翼を担う事が出来ます。</p> <p>(使途)エコの館の事務消耗品及び家賃年額188,000円の一部に95,084円を使わせていただきました。</p> <p>(効果)年間利用者数約10,200名の地域住民の来場者数でフリーマーケット利用品数も約2,900品となり「もったいない」「要らない人から要る人へ」の意識の広がりが見えました。</p>	
	平成25年度		
	寄附額	¥55,726	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要) 当法人では環境保全に係る情報発信と体験、環境学習スペースを備えた民設・民営の常設施設を開所しました。通年この施設を利用する地域住民に対して環境への意識の高揚を図り、ライフスタイルの変革を求めていく事で「ごみ減量」と地球温暖化防止の一翼を担う事が出来ます。</p> <p>(使途)エコの館の事務消耗品及び家賃年額188,000円の一部に55,726円を使わせていただきました。</p> <p>(効果)年間利用者数約11,025名の地域住民の来場者数でフリーマーケット利用品数も約3,014品となり「もったいない」「要らない人から要る人へ」の意識の広がりが見えました。</p>	
	平成26年度		
	寄附額	¥21,364	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当法人では環境保全に係る情報発信と体験、環境学習スペースを備えた民設・民営の常設施設を開所しました。通年この施設を利用する地域住民に対して環境への意識の高揚を図り、ライフスタイルの変革を求めていく事で「ごみ減量」と地球温暖化防止の一翼を担う事が出来ます。</p> <p>(使途)エコの館の事務消耗品及び家賃年額188,000円の一部に21,364円使わせていただきました。</p> <p>(効果)年間利用者数約11,025名の地域住民の来場者数でフリーマーケット利用品数も約3,014品となり「もったいない」「要らない人から要る人へ」の意識の広がりが見えました。</p>	
	平成27年度		
	寄附額	¥11,369	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当法人では環境保全に係る情報発信と体験、環境学習スペースを備えた民設・民営の常設施設を開所しました。通年この施設を利用する地域住民に対して環境への意識の高揚を図り、ライフスタイルの変革を求めていく事で「ごみ減量」と地球温暖化防止の一翼を担う事が出来ます。</p> <p>(使途)エコの館の事務消耗品及び家賃年額188,000円の一部に11,369円を使わせていただきました。</p> <p>(効果)年間利用者数約11,025名の地域住民の来場者数でフリーマーケット利用品数も約3,014品となり「もったいない」「要らない人から要る人へ」の意識の広がりが見えました。</p>	

**住宅エコポイント事業／復興支援・住宅エコポイント事業  
環境寄附対象団体用 事業報告書**

事業者コード	K038	団体名	特定非営利活動法人ごみゼロネット大阪
連絡先 (電話／メール)	06-6307-8255	活動ホームページ (URL)	https://ja-jp.facebook.com/特定非営利活動法人ごみゼロネット大阪-614177985280805/
対象分野	リサイクル・廃棄物対策		
事業・プロジェクト名	癒しとエコのキャンドルナイトシリーズ		
寄附額合計	¥213,254		
事業報告	平成23年度		
	寄附額	¥29,363	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当団体ではシンポジウム、体験学習、見学会、イベントごみの分別などの啓発活動を通じて「地球温暖化と身近なごみ問題」の関係を考え、実践していく活動をしています。リサイクル体験を通じた活動が地元商店街にまで広がっています。その中で最も大きいイベントであるキャンドルナイトが好評で各地に広がってきました。</p> <p>(使途)この度ご寄附いただいた29,363円と当団体の資金を合わせ運営費とし、平成23年11月にエコキャンドルづくり及び12月にキャンドルナイトを西区で実施。西区に加え阿倍野区1回でもエコキャンドルを作成し、合計約100個を作成しました。</p> <p>(効果)キャンドルナイト・キャンドルづくりの実施を通じて、多くの方々にライフスタイルを見直す機会を提供することができました。</p>	
	平成24年度		
	寄附額	¥91,931	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当団体ではシンポジウム、体験学習、見学会、イベントごみの分別などの啓発活動を通じて「地球温暖化と身近なごみ問題」の関係を考え、実践していく活動をしています。リサイクル体験を通じた活動が地域に広がっています。その中でキャンドルづくりが好評で各地に広がってきました。</p> <p>(使途)この度ご寄附いただいた91,931円と当団体の資金を合わせ運営費とし、平成24年3月には住吉区でもエコキャンドルを作成し、平成24年12月にエコキャンドルづくり及びキャンドルナイトを港区夕凧地区で実施。合計約100個を作成しました。</p> <p>(効果)キャンドルナイト・キャンドルづくりの実施を通じて、多くの方々にライフスタイルを見直す機会を提供することができました。キャンドルづくりで親子での参加が多く、子ども・大人が体験し家族全体への啓発として大きく貢献することができました。今後も啓発継続のためご寄付を使用いたします。</p>	
	平成25年度		
	寄附額	¥54,624	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当団体ではシンポジウム、体験学習、見学会、イベントごみの分別などの啓発活動を通じて「地球温暖化と身近なごみ問題」の関係を考え、実践していく活動をしています。リサイクル体験を通じた活動が地元商店街にまで広がっています。その中で最も大きいイベントであるキャンドルナイトが好評で各地に広がってきました。</p> <p>(使途)この度ご寄附いただいた54,624円と当団体の資金を合わせ運営費とし、平成24年6月、11月、12月に西区商店街でキャンドルづくりを実施。港区で1回、市岡小学校の一連のキャンドルづくりと繁栄商店街でのキャンドルナイトを開催し、合計約500個のエコキャンドルと関連映像を1本作成しました。</p> <p>(効果)大阪市内において地域商店街や、小学校と連携し、環境学習を開講。主に児童を対象とし、廃油利用によるキャンドル作りを通じてリサイクルやエネルギー問題について理解を深めてもらうことが出来ました。また、継続することで参加者の意識の向上も感じ取れました。</p>	
	平成26年度		
	寄附額	¥17,363	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当団体ではシンポジウム、体験学習、見学会、イベントごみの分別などの啓発活動を通じて「地球温暖化と身近なごみ問題」の関係を考え、実践していく活動をしています。</p> <p>(使途)この度ご寄附いただいた17,363円と当団体の資金を合わせ運営費とし、平成26年7月に港区で1回、市岡小学校の一連のキャンドル作りと繁栄商店街でのキャンドルナイトを開催し、合計約300個のエコキャンドルと関連映像1本作成しました。</p> <p>(効果)小学校ではキャンドル作りを通じて、ごみ分別・減量の知識と重要性和生活の中で取組める環境問題対策を学んでもらい、商店街では幅広い世代にリサイクルを体験していただくと同時に、各家庭でのごみ分別・減量への取組みが何れも、非常に有意義な情報を得ることが出来ました。また、毎年継続して実施できていることで、地域に活動が浸透するなど、寄附金を有効活用させていただいております。</p>	
	平成27年度		
	寄附額	¥19,973	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当団体ではシンポジウム、体験学習、見学会、イベントごみの分別などの啓発活動を通じて「地球温暖化と身近なごみ問題」の関係を考え、実践していく活動をしています。</p> <p>(使途)この度ご寄附いただいた19,973円と当団体の資金を合わせ運営費とし、平成27年6月に港区で1回、市岡小学校の一連のリサイクル教室と繁栄商店街でのキャンドル作り開催と近隣施設でのキャンドルナイトに協力し、合計約400個のエコキャンドルを作成しました。</p> <p>(効果)小学校ではキャンドル作りを通じて、ごみ分別・減量の知識と重要性和生活の中で取組める環境問題対策を学んでもらい、商店街では幅広い世代にリサイクルを体験していただくと共に、各家庭でのごみ分別・減量への取組みが何れも、非常に有意義な情報を得ることが出来ました。また、毎年継続して実施できていることで、地域に活動が浸透するなど、寄附金を有効活用させていただいております。</p>	

**住宅エコポイント事業／復興支援・住宅エコポイント事業  
環境寄附対象団体用 事業報告書**

事業者コード	K039	団体名	特定非営利活動法人ひらかた市民活動支援センター
連絡先 (電話／メール)	072-805-3537	活動ホームページ (URL)	http://www.hirakatanpo-c.net/
対象分野	リサイクル・廃棄物対策		
事業・ プロジェクト名	ひららぼエコステーション		
寄附額合計	¥212,348		
事業報告	平成23年度		
	寄附額	¥30,363	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当団体では4年前から、ひらかたNPOフェスタをはじめとする、枚方市内のイベントでのごみの減量に取り組む参加団体や来場者を巻き込んだ方法で地域社会全体に環境問題への啓発を行っています。</p> <p>(使途)この度ご寄附いただいた30,363円を「ひらかたNPOフェスタ2011」(2011年10月16日)内で参加団体へのリユース食器の貸出の郵送料に使用させていただきました。ゴミと食器の分別指導、ゴミ箱を置かず、会場内美化の見回りを全出展団体に協力いただき、出展者・来場者ともにエコの意識が高まりました。</p> <p>(効果)昨年のリユース食器の利用7団体480枚の利用で、使い捨て食器との併用でしたが、今回はリユース食器のみの利用とし、箸・スプーン・カップまでリユース食器を利用して頂きました。</p>	
	平成24年度		
	寄附額	¥91,831	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当団体ではひらかたNPOフェスタをはじめとする、枚方市内のイベントでのごみの減量に取り組む参加団体や来場者を巻き込んだ方法で地域社会全体に環境問題への啓発を行っています。</p> <p>(使途)この度のご寄附の中で7,510円をひらかたNPOフェスタ2012及びきらら防災小学校で参加団体へのリユース食器の貸出と取り組みのPR・報告に使用させていただきました。フェスタは当日、台風で中止になりましたが、防災小学校ではリユース食器を340個、スプーン・箸340個等使用させていただきました。残額の84,321円は、次年以降のイベントでのごみの減量に使用させていただきます。</p> <p>(効果)きらら防災小学校の模擬店での出店団体もリユース食器を使いたいという意向であり、今回は団体のみが対応にあたりました。参加者もリユース食器を使用することを当たり前と感じてきており、エコに対する意識の向上が感じられました。</p>	
	平成25年度		
	寄附額	¥62,423	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当団体では6年前から、ひらかたNPOフェスタをはじめとする、枚方市内のイベントでのごみの減量に取り組む参加団体や来場者を巻き込んだ方法で地域社会全体に環境問題への啓発を行っています。</p> <p>(使途)この度164,530円(うち住宅エコポイント寄附146,744円)を使い、「ひらかたNPOフェスタ2013」(2013年9月22日)内でリユース食器を使用するとともに、チラシ・横断幕などを作成し、エコなイベントであることを市民に訴求いたしました。</p> <p>(効果)ゴミ箱を置かず、会場内美化の見回りを全出展団体に協力いただき、ゴミと食器の分別指導を行った結果、出展者・来場者ともにエコの意識が高まりました。</p>	
	平成26年度		
	寄附額	¥16,863	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当団体では7年前から、ひらかたNPOフェスタをはじめとする、枚方市内のイベントでのごみの減量に取り組む参加団体や来場者を巻き込んだ方法で地域社会全体に環境問題への啓発を行っています。</p> <p>(使途)この度いただきましたご寄附に自己資金を加え(総額30,438円うち住宅エコポイント寄附16,863円)を使い、「ひらかたNPOフェスタ2014」(2014年9月21日)および「サブリ村野防災学校」(2015年2月22日)内でリユース食器を使用するとともに、チラシ・横断幕などを作成し、エコなイベントであることを市民に訴求いたしました。</p> <p>(効果)ゴミ箱を置かず、会場内美化の見回りを全出展団体に協力いただき、ゴミと食器の分別指導を行った結果、出展者・来場者ともにエコの意識が高まりました。</p>	
	平成27年度		
	寄附額	¥10,868	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当団体では、NPOフェスタをはじめとする枚方市内のイベントで、ごみの減量に取り組み、参加団体や来場者を巻き込んだ方法で、地域社会全体に環境問題への啓発を行っています。</p> <p>(使途)この度いただきましたご寄附に自己資金を加え、「ひらかたNPOフェスタ2015」(2015年9月23日)内で、リユース食器を使用して、エコなイベントであることを市民に訴求致しました。(リユース食器費用24,180円に、住宅エコポイント寄附10,868円を充当しました)</p> <p>(効果)ゴミ箱を置かず、会場内美化の見回りを全出展団体に協力いただき、ごみと食器の分別指導を行った結果、出展者・来場者ともに、エコの意識が高まりました。</p>	

**住宅エコポイント事業／復興支援・住宅エコポイント事業  
環境寄附対象団体用 事業報告書**

事業者コード	K040	団体名	特定非営利活動法人フードバンク関西
連絡先 (電話／メール)	0797-34-8330	活動ホームページ (URL)	http://foodbankkansai.org/
対象分野	リサイクル・廃棄物対策		
事業・ プロジェクト名	余剰食品の有効活用により生活弱者を支える福祉団体を支援する事業		
寄附額合計	¥368,093		
事業報告	平成23年度		
	寄附額	¥76,513	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(使途)平成22年5月から平成23年4月までに住宅エコポイント環境寄附としていただきました7万6513円は、この期間中にボランティアが食品関連企業から余剰となった食品を各自所有の車輦で回収し、要支援生活者を支える福祉施設や団体に運んで無償分配するためのガソリン代と高速利用料金費用総額126万5625円の一部(6%)として有効に活用させていただきました。</p> <p>(効果)おかげさまでこの期間中、141.2トンに及ぶ美味しく栄養十分の、米、パン、野菜果物、菓子類、缶詰類、レトルト食品、調味料等の余剰食品を廃棄から救い、支援を必要とする方々にお届けして皆さんの食生活を少し豊かにする事が出来ました。この期間は食品搬送費に不足をきたす事無く、無事活動を継続できました事をご報告申し上げます。ご支援下さいましたすべての方々に心より御礼申し上げます。ありがとうございました。</p>	
	平成24年度		
	寄附額	¥146,031	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>上記対象期間中、フードバンク関西は、180トンを超える安全な余剰食品を企業約40社と一般市民から回収し、それらを生活弱者を支える非営利福祉団体約90団体に約50名のボランティアの手で搬送して無償分配し、施設の利用者に美味しい食べ物として有効に活用していただく事ができた。</p> <p>地域の食のセーフティネット即ち、一時的に極限的な困窮状態に陥った一般市民に対し、行政からの要請を得て当法人が食糧を準備し、市の担当者の手で、対象者に食糧を渡す仕組みを構築すべく、この期間中は、尼崎市と芦屋市で行政との準備交渉を行い、実際の食支援も実施してより適切な支援方法の模索を行った。</p> <p>住宅エコポイント事務局から受領した環境寄附金は、全額を食品の企業からの回収や施設への搬送のために費やされるボランティア所有車輦のガソリン代や高速代として大切に有効に活用させていただいた。</p>	
	平成25年度		
	寄附額	¥112,822	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>平成24年5月から平成25年4月までに住宅エコポイント環境寄附としていただきました112,822円は、この期間中にボランティアが食品関連企業から余剰食品を各自所有の車輦で回収し、要支援生活者を支える福祉施設や団体に運び無償分配するためのガソリン代と高速利用料金費用総額122万5849円の一部(9%)として有効に活用させていただきました。</p> <p>平成24年5月から新たな事業として、「食のセーフティネット」事業を行政との協働で開始しました。この事業は、生活困窮のあまり、その日の食べ物にも事欠く状況になった個人や世帯に、フードバンクで扱う食糧を緊急支援としてお渡しするものです。この新しい事業を長期継続するためには、フードバンク事業での食糧確保と運営費の確保が絶対条件です。「食のセーフティネット」事業が、困窮する市民の助けとして拡大し長期継続できますよう、皆様からのさらなるご支援をお願い申し上げます。</p>	
	平成26年度		
	寄附額	¥17,361	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>当法人では、食品関連企業、個人の皆様から「商品としては扱えないが食べ物としては全く問題がない」食糧を寄附して頂き、支援を必要とする人達を支える団体や施設に届け、無償で分配するフードバンク事業を展開しています。</p> <p>この度ご寄附頂いた17,361円は、ボランティアが各自所有の車輦で、あるいは法人車輦が食品の搬送する際のガソリン代の一部として有効に活用させていただきました。</p> <p>この活動を継続すると共に、行政と協働して市から支援要請を受けた市民個人、世帯への食支援も、2012年から実施しています。また今年から、フードドライブ事業も始めます。これは家庭にある余剰食品を市民の皆さんが持ち寄り、フードバンクが預かって支援を必要とする人達に届けるものです。これにより、手つかず状態で廃棄される家庭の食品ロスを食べ物として有効活用し、参加者の皆さんに食品廃棄を減らそうという意識を喚起する機会としたいと考えています。</p>	
	平成27年度		
	寄附額	¥15,366	
実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>フードバンク関西は平成26年1年間に187トンの、安全でまだおいしく食べられるのに、商品として扱えない、使いきれなかったという理由で廃棄されそうになった食品を、食品関連企業の皆様、あるいは個人の皆様からご寄贈いただき、ボランティアの手で支援を必要とする人達に届けて、命を繋ぐ食べ物として有効に活用していただく事ができました。</p> <p>平成27年4月からは、貧しい環境の中で育つ子供たちへの食糧支援を、シングルマザーへの支援をしている他のNPOと協働で始めました。毎月1回20キロ近い食糧が詰まった箱を宅配で送っています。まだ、支援世帯数は16世帯ですが、これを継続し毎年支援世帯数を少しずつ増やしていきたいと考えます。今後ともご支援のほど、よろしく申し上げます。</p> <p>今回の該当期間中に受領しました寄附金は、食糧の運搬のためのガソリン代、高速代の一部として有効に活用させていただきました。ありがとうございました。</p>		

**住宅エコポイント事業／復興支援・住宅エコポイント事業  
環境寄附対象団体用 事業報告書**

事業者コード	K041	団体名	特定非営利活動法人マブイ六甲
連絡先 (電話／メール)	078-871-1777	活動ホームページ (URL)	http://mabui-rokkou.or.jp/
対象分野	リサイクル・廃棄物対策		
事業・ プロジェクト名	エコポット(古紙、リサイクル植木鉢)の生産		
寄附額合計	¥250,654		
事業報告	平成23年度		
	寄附額	¥30,162	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当団体が運営する障がい者就労継続支援施設では、通所する18名の障がい者の方々の仕事として、週に5日間、廃棄・焼却する予定の古紙を回収し、再生によるエコポット(植木鉢)を製作しています。製作した植木鉢は、中学校の園芸教育の教材として納品し、環境教育・福祉人権教育に活用されています。</p> <p>(使途)ご寄附いただきました30,162円は、今回の事業を啓発広報するためのチラシ印刷費に使用させていただきました。</p>	
	平成24年度		
	寄附額	¥98,143	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>当団体が運営する障がい者就労支援施設では、通所する21名の障がい者の方々の仕事として、週に5日間、廃棄・焼却する予定の古紙を回収し、製作機の使用によって再生するエコポット(植木鉢)を製作しています。製作した植木鉢は、中学校の園芸教育の教材として納品し、環境教育・福祉人権教育に活用していただいています。</p> <p>いただきました環境寄附98,143円を、広報のためのチラシ・パネルの作成に使わせていただきました。</p> <p>区役所・障がい者作品展・障がい者作品販売店においていただきました。広報チラシを見られた方々からの問い合わせが増え、エコポイント環境寄附の対象事業であることも広報できました。</p>	
	平成25年度		
	寄附額	¥60,122	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>当団体が運営する障がい者就労支援施設では、通所する24名の障がい者の方々の作業として、週に1～5日間、廃棄・焼却対象の古紙を原料にして、製作機の使用によって、古紙から再生したエコポット(植木鉢)を製作しています。製作したエコポットは、これまでに中学校の園芸教育の教材として納品したり、区役所での販売会に出品したりしています。さらに、障がい者芸術作品に出展して、入賞もしています。</p> <p>いただきました環境寄附60,122円は、エコポット製作費・インテリアエコポット装飾費・芸術作品製作費に使わせていただき、広く市民への啓発活動に役立っています。</p>	
	平成26年度		
	寄附額	¥50,861	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>当団体が運営する障がい者就労支援施設では、通所者28名の障がい者の方々の作業として週に1～5日間、廃棄・焼却対象の古紙を原料として、製作機の使用によって、古紙から再生したエコポット(植木鉢)を作成しています。作成したエコポットは、これまでに中学校の園芸教育の教材として納品したり、区役所での販売会に出店したりしています。更に毎年行われている障がい者芸術作品展にも出展して入賞もしています。</p> <p>いただきました環境寄附50,861円は、エコポット製作費用・インテリアエコポット装飾費用・芸術作品制作費用に使わせていただき、幅広く市民への啓発活動に役立っています。</p>	
	平成27年度		
	寄附額	¥11,366	
実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>当団体が運営する障がい者就労支援施設では、通所者29名の障がい者の方々の作業として週に1～5日間、廃棄・焼却対象の古紙を原料として、製作機の使用によって、古紙から再生したエコポット(植木鉢)を作成しています。作成したエコポットは、これまでに中学校の園芸教育の教材として納品したり、区役所での販売会に出店したりしています。更に毎年行われている障がい者芸術作品展にも出展して入賞もしています。</p> <p>いただきました環境寄附11,366円は、エコポット製作費用・インテリアエコポット装飾費用・芸術作品制作費用に使わせていただき、幅広く市民への啓発活動に役立っています。</p>		

**住宅エコポイント事業／復興支援・住宅エコポイント事業  
環境寄附対象団体用 事業報告書**

事業者コード	K042	団体名	沖縄リサイクル運動市民の会
連絡先 (電話／メール)	098-886-3037	活動ホームページ (URL)	http://oki-rec.pluto.ryucom.jp/
対象分野	リサイクル・廃棄物対策		
事業・ プロジェクト名	循環型社会の構築のための環境教育及び生ゴミ資源化推進事業		
寄附額合計	¥206,574		
事業報告	平成23年度		
	寄附額	¥29,294	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要) 当会では1999年から独自に開発したごみ減量啓発のための環境教育プログラム「買い物ゲーム」を実施してきました。総合学習の時間などを活用して、小学校高学年を対象に、1クラス4人の専門スタッフが出前授業を行います。毎年60～70クラス、約2千人に実施しており、これまで体験者は2万人を超えています。</p> <p>(使途) 「買い物ゲーム」では本物そっくりに作った教材を使って行います。トレーやラップ、ペットボトルや紙パックなど実際の包装を用いてスタッフが手づくりしています。実施のたびに補修や補充が必要となりますが、今回頂いた29,294円は、修理に必要なラップや、セロハンテープなど文具等の購入費に充てさせて頂きました。</p> <p>(効果) 子どもたちの興味を引くために多くの教材を使用していますが、その維持も大きな負担となりますので大変助かりました。今後とも当会の活動へのご支援をよろしくお願いいたします。</p>	
	平成24年度		
	寄附額	¥92,931	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要) 当会では1999年より、独自に開発したごみ減量啓発のための環境教育プログラム「買い物ゲーム」を実施してきました。小学校高学年を対象に、総合学習の時間などを活用して、1クラスに4人の専門スタッフが赴いて出前授業を行います。毎年60～70クラス、約2千人に実施しており、これまで体験者は2万人を超えました。</p> <p>(使途) 今年度は学校からの申し込みがあったものの自治体の予算では足りなかった市内の小中学校4年生2回分の実施(人件費、教材費、交通費等)に、ご寄付を充てさせて頂きました。お陰様で2クラス、合計67名の子どもたちに、プログラムを実施することができました。</p> <p>(効果) 毎年数多くの小学校から申し込みや問い合わせがありますが、予算の確保が困難なため非常に残念ながら要望に応じきれっていません。なるべく多くの子どもたちに本プログラムを実施させて頂けるよう、今後とも当会の活動へのご支援をよろしくお願いいたします。</p>	
	平成25年度		
	寄附額	¥54,622	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要) 当会では独自に開発したごみ減量啓発のための環境教育プログラム「買い物ゲーム」を、1999年より実施しています。小学校高学年を対象に、総合学習の時間などを活用して、当会スタッフが赴いて出前授業を行います。毎年60～70クラス、約2千人に実施しており、これまで体験者は2万8千人を超えました。</p> <p>(使途) 今年度は学校からの申し込みがあったものの自治体の予算では足りなかった那覇市内の小中学校の4年生2クラスの実施に、頂いたご寄附を充てさせて頂きました。お陰様で合計61名の子どもたちに、プログラムを実施することができました。</p> <p>(効果) 毎年数多くの小学校から申し込みや問い合わせがありますが、予算の確保が困難なため非常に残念ながら要望に応じきれっていません。なるべく多くの子どもたちに本プログラムを実施させて頂けるよう、今後とも当会の活動へのご支援をよろしくお願いいたします。</p>	
	平成26年度		
	寄附額	¥18,861	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要) 当会ではごみ減量啓発のためのオリジナルの環境教育プログラム「買い物ゲーム」を、15年に亘り実施しています。主に小学校高学年を対象に、総合学習の時間等に合わせた、1クラス4人のスタッフによる出張講座です。毎年およそ60クラス、2千人に実施しており、これまでの体験者は3万人を超えました。</p> <p>(使途) 「買い物ゲーム」では本物の商品そっくりに作った教材を多数使用して行います。食品トレーやラップ、ペットボトルや紙パック、缶の飲料など、日常の買い物で手にする実際の容器を用いてスタッフが手づくりしており、実施の度に補修や補充が必要となります。今回頂いたご寄附は、補修に必要なラップやセロハンテープ等の購入費に充てさせて頂きました。</p> <p>(効果) 効果的な講座を行うために多くの教材が必要であり、負担となっておりますが、ご寄附を頂くことができ大変助かっております。今後ともご支援をよろしくお願いいたします。</p>	
	平成27年度		
	寄附額	¥10,866	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要) 当会では、ごみ減量啓発のために開発した環境教育プログラム「買い物ゲーム」を、1999年から実施しています。小学校の高学年を主な対象に、当会スタッフが各学校に出張して行う出張講座です。沖縄県内を中心に、毎年およそ60クラス、2千人の子ども達に実施しており、これまでの体験者は3万人を超えました。</p> <p>(使途) 本プログラムは、本物の食品トレーやラップ、ペットボトルや紙パック、缶の飲料など、日常の買い物で手にする実際の容器で作った教材を数多く用いて行います。これらはスタッフが手作りしており、実施の度に補修や補充が必要となります。今回頂いたご寄附は、補修に必要なラップやセロハンテープ等の文具の購入費に充てさせて頂きました。</p> <p>(効果) 効果的な講座を行うためには、実際に手にとって体験できる素材が欠かせません。今年もご寄附を頂くことができスタッフ一同、心より御礼申し上げます。</p>	

**住宅エコポイント事業／復興支援・住宅エコポイント事業  
環境寄附対象団体用 事業報告書**

事業者コード	K196	団体名	特定非営利活動法人地球船クラブ
連絡先 (電話／メール)	03-3815-3831	活動ホームページ (URL)	http://www.chikyuousen.org/
対象分野	リサイクル・廃棄物対策		
事業・ プロジェクト名	環境福祉発泡スチロールリサイクル		
寄附額合計	¥222,742		
事業報告	平成23年度		
	寄附額	¥29,388	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当NPOは2010年4月より、東京都江東区の清掃工場敷地内の工場にて、発泡スチロールトレイをペレットに加工するリサイクル事業を行っています。従業者は地元区内の知的障がい者を採用し、障がい者雇用の創出に寄与しています。子どもや自治体・省庁の見学・視察も積極的に受け入れ、環境・教育・福祉一体化事業が全国で展開されることを目指しています。</p> <p>(使途)活動を全国に広く告知するためのホームページの改訂費や従業員の障がい者をサポートする健常者スタッフの募集広告費の一部に使わせていただきました。</p> <p>(効果)ホームページや別に発行している会報「地球船」誌でも告知をし、趣旨にご賛同いただく方からのご応募やご紹介など多数いただくことができ、労務管理面では順調に運営することができました。</p>	
	平成24年度		
	寄附額	¥94,826	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当NPOは2010年4月より東京都江東区の清掃工場敷地内の工場にて、発泡スチロールトレイをペレットに加工するリサイクル事業を行っています。従業者は地元区内の知的障がい者を採用、障がい者雇用の創出に寄与しています。子どもや自治体・省庁の見学・視察も積極的に受け入れ、環境・教育・福祉一体化事業が全国で展開されることを目指しています。</p> <p>(使途)従業員の障がい者をサポートする健常者スタッフの募集の広告やホームページ改訂費として94,826円を使わせていただきました。繰越金はございません。</p> <p>(効果)事業遂行に不可欠であるサポートスタッフ(健常者)の募集を滞りなく行うことができました。また、ホームページ更新を通じて多くの方々に活動告知ができ、東京都障害者雇用優良企業登録事業としても認めさせていただきました。</p>	
	平成25年度		
	寄附額	¥70,316	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当法人が運営する「エコミラ江東」は平成22年から、江東区内の家庭やスーパーなど約9400か所のごみ集積所から使用済みの食品トレーなどの発泡スチロールを回収し、再資源化(ペレット)して販売する事業をしています。従業員は20～50代の知的障がい者10名以上が常時稼働しており、江東区内の小学校でエコミラ江東見学が社会学習のプログラムにもなっています。「エコ」「福祉」「教育」が一体となったモデルは各方面から高い評価をいただき、企業や自治体担当者、海外の大臣クラスの見学・取材・訪問視察を受け入れています。</p> <p>(使途)ご寄附いただいた70,316円と当法人の資金を合わせて、日々増加する見学・取材・訪問視察の際に使用する資料やパンフレット作成の制作費・印刷費に充当しました。</p> <p>(効果)障がい者スタッフが誇りを持って働く環境づくりに役立っており、父母を扶養家族にした者や施設を出てアパート暮らしを始めた者もおります。</p>	
	平成26年度		
	寄附額	¥17,351	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当法人が運営する「エコミラ江東」は平成22年から、江東区内の家庭やスーパーなど約9400か所のごみ集積所から使用済みの食品トレーなどの発泡スチロールを回収し、再資源化(ペレット)して販売する事業をしています。20～50代の知的障がい者10名以上が従業員で常時稼働、江東区の小中学校ではエコミラ江東見学が社会学習のプログラムにもなっています。「エコ」「福祉」「教育」が一体となったモデルは各方面から高い評価をいただき、企業や自治体担当者、海外の大臣クラスの見学・取材・訪問視察を受け入れています。</p> <p>(使途)ご寄附の17,351円と当法人資金を合わせて見学・取材・視察時に配布するパンフレット作成の制作費・印刷費に充当しました。</p> <p>(効果)知名度が上がり、他の障がい者支援団体様をお招きしての「地域交流会」開催時に支援くださる企業とのお付き合いが生まれ、障がい者が働く環境づくりに寄与しています。</p>	
	平成27年度		
	寄附額	¥10,861	
実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当法人が運営する「エコミラ江東」は平成22年から、江東区内の家庭やスーパーなど約9400か所のごみ集積所から使用済みの食品トレーなどの発泡スチロールを回収し、再資源化(ペレット)して販売する事業をしています。20～50代の知的障がい者10名以上が従業員で常時稼働、江東区の小中学校ではエコミラ江東見学が社会学習のプログラムにもなっています。「エコ」「福祉」「教育」が一体となったモデルは各方面から高い評価をいただき、企業や自治体担当者、海外の大臣クラスの見学・取材・訪問視察を受け入れています。</p> <p>(使途)ご寄附の10,861円と当法人資金を合わせ、小学生の体験学習会で配布するワークショップノートの制作費・印刷費に充当しました。</p> <p>(効果)小学生の体験学習会は、障がい者とともに働くリサイクル作業で、小学生にとって貴重な経験と高い評価を得ています。</p>		

**住宅エコポイント事業／復興支援・住宅エコポイント事業  
環境寄附対象団体用 事業報告書**

事業者コード	K197	団体名	特定非営利活動法人かながわ天ぷら油回収センター
連絡先 (電話／メール)	0463-54-0048	活動ホームページ (URL)	http://tempura.jimdo.com/
対象分野	リサイクル・廃棄物対策		
事業・ プロジェクト名	天ぷら燃料でトラックを走らそう		
寄附額合計	¥217,938		
事業報告	平成23年度		
	寄附額	¥30,788	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当法人では、神奈川県内の飲食店などから使用済みの天ぷら油を回収しています。回収された油は、バイオディーゼルと呼ばれる軽油に代わる燃料に精製され、トラックの燃料として活用されています。</p> <p>(使途)この度ご寄附いただいた30,788円は、天ぷら油の回収容器やメンバーの耐油シューズ、手袋などの購入費用に充てさせていただきました。</p> <p>(効果)新たな備品により、作業がより安全で効率的に行えるようになりました、ありがとうございました。今後も捨てられてしまう天ぷら油を少しでも減らせるように活動を続けていきます。</p>	
	平成24年度		
	寄附額	¥98,026	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当法人では、神奈川県内の飲食店などから使用済みの天ぷら油を回収しています。回収された油は、バイオディーゼルと呼ばれる軽油に代わる燃料に精製され、トラックの燃料として活用されています。</p> <p>(使途)この度ご寄附いただいた98,026円は、精製原料移送用の手動ポンプの更新費用に充てさせていただきました。</p> <p>(効果)新たな備品により、作業がより安全で効率的に行えるようになりました、ありがとうございました。今後も捨てられてしまう天ぷら油を少しでも減らせるように活動を続けていきます。</p>	
	平成25年度		
	寄附額	¥54,816	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当法人では、神奈川県内の飲食店などから使用済みの天ぷら油を回収しています。回収された油は、バイオディーゼルと呼ばれる軽油に代わる燃料に精製され、トラックの燃料として活用されています。</p> <p>(使途)この度ご寄附いただいた54,816円は、天ぷら油の回収容器やメンバーの耐油シューズ、手袋などの購入費用に充てさせていただきました。</p> <p>(効果)新たな備品により、作業がより安全で効率的に行えるようになりました、ありがとうございました。今後も捨てられてしまう天ぷら油を少しでも減らせるように活動を続けていきます。</p>	
	平成26年度		
	寄附額	¥16,908	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当法人では、神奈川県内の飲食店などから使用済みの天ぷら油を回収しています。回収された油は、バイオディーゼルと呼ばれる軽油に代わる燃料に精製され、トラックの燃料として活用されています。</p> <p>(使途)この度ご寄附いただいた16,908円は、天ぷら油の回収容器と耐油シューズの更新費用に充てさせていただきました。</p> <p>(効果)新たな備品により、作業がより安全で効率的に行えるようになりました、ありがとうございました。今後も捨てられてしまう天ぷら油を少しでも減らせるように活動を続けていきます。</p>	
	平成27年度		
	寄附額	¥17,400	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当法人では、神奈川県内の飲食店などから使用済みの天ぷら油を回収しています。回収された油は、バイオディーゼルと呼ばれる軽油に代わる燃料に精製され、トラックの燃料として活用されています。</p> <p>(使途)この度ご寄附いただいた17,400円は、天ぷら油の回収容器、耐油グローブの更新費用に充てさせていただきました。</p> <p>(効果)新たな備品により、作業がより安全で効率的に行えるようになりました、ありがとうございました。今後も捨てられてしまう天ぷら油を少しでも減らせるように活動を続けていきます。</p>	

**住宅エコポイント事業／復興支援・住宅エコポイント事業  
環境寄附対象団体用 事業報告書**

事業者コード	K229	団体名	容器包装の3Rを進める全国ネットワーク
連絡先 (電話／メール)	03-3234-3844	活動ホームページ (URL)	<a href="http://www.citizens-i.org/gomi0/">http://www.citizens-i.org/gomi0/</a>
対象分野	リサイクル・廃棄物対策		
事業・ プロジェクト名	リデュース、リユースを優先した循環社会のシステム研究と普及活動		
寄附額合計	¥81,531		
事業報告	平成25年度		
	寄附額	¥53,823	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>市民による容器包装の新たな制度を作成するために、2012年12月6日、EPRの提唱者スウェーデン・ルンド大学のトーマス・リンクヴィスト氏とPRO EUROPE専務理事のヨアヒム・クウォーデン氏を招聘し「欧州のEPRの現状を聞く」と題した国際フォーラムを開催した。(180人参加)。</p> <p>基調講演の後、ゲストのお二人も加わり、各地の市民、自治体、事業者、学識者等と共に、パネルディスカッションを実施。今後の日本におけるEPRのあり方等について有意義な議論が展開できた。貴重なフォーラムの内容を、参加できなかった多くの皆さんにもお知らせするために、テープ起こしをして冊子にまとめ、1000部を製本。全国の環境団体、消費者団体等に配布し、共有することができた。</p> <p>住宅エコポイントの助成金は、テープ起こしの費用として活用させていただきました。</p>	
	平成26年度		
	寄附額	¥16,851	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>環境寄附は、2014年千葉大学マイボトルモデル事業の実証実験に参加を呼び掛けるちらしの作成に使わせていただきました。</p> <p>千葉大学マイボトルモデル実験とは、800人の学生にマイボトルを廉価で購入してもらい、環境意識とライフスタイルがどう変わるかを、3回のアンケート調査を通して実証実験を試みる企画です。</p> <p>その結果、92%の人が使い捨て容器の購入量が減ったと回答。千葉大生協のみでも、2か月間(10月～11月)で、使い捨て容器500ml換算で458本が削減できました。また、81%の人が、飲料代が節約できると回答し、90%の人が家で飲み物を入れてくると答えています。また学内に無料給水スポットが欲しいという要望が89%もあり、今後の課題となりました。このモデル事業結果を各方面に広報し、他大学にも広げていきたいと思っています。</p>	
	平成27年度		
	寄附額	¥10,857	
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>今回いただいた寄附金で、下記の調査を実施しました。</p> <p>1. 2R推進の立場から、720mlRびんが再使用されていないという情報があり、全国70社の蔵元にアンケート調査を行いました。2015年10月、一次調査への回答を踏まえて追加質問を行い、2016年1月にまとめました。アンケート内容、回答の詳細は当団体HPに掲載しております。 <a href="http://www.citizens-i.org/gomi0/mail-news/20160212news168.html">http://www.citizens-i.org/gomi0/mail-news/20160212news168.html</a></p> <p>2. ごみを減らすため全国180の大学に「キャンパスの3Rに関する取り組みアンケート」を実施し、74の大学から回答を得ました。(41%)中でも、環境学生団体があるとの答えが38大学からあったことから、千葉大ISO学生委員会とのマイボトルモデル実験の成果を生かして、今後はマイボトル運動やレジ袋の有料化、お弁当のリ・リパック化、学祭でのリユース食器使用など、キャンパス内での2R活動を広げていきたいと思っています。</p>	